

多摩交流センターだより

多摩発・遠隔生涯学習講座

NPO法人全国生涯学習ネットワーク・公益財団法人東京市町村自治調査会共催 後援:武蔵野市教育委員会

2019年8・9月開催予定の講座案内



186回

題名

開発技術者は悪人か?

- 日 時 2019年8月8日(木) 14:30から約1時間
- 講 師 小西 義昭 氏 KoPEL小西技術士ラボ代表・博士(工学)・技術士 (機械部門)・(一社)ライフサポート学会顧問
- 内 容 設計者は決まった手順・方法で設計するが、開発者は二番煎じでは なく、社会に知る人のいない新製品を作る。常識の枠を離れた製品 が目標で、創る技術者本人が「自分は普通の善人」と思い込んでい るに過ぎない。真空・無重力や、高温・高圧・極低温環境のポンプ、 といっても数値が変わるだけと考える楽観主義者も、周りの常識と 違い過ぎると、体内埋込み用人工心臓などでは返り血を見ることに なる。やはり悪人なのだろう。



○受 講 料 無料(ただし資料代100円)

- 多摩交流センター 第2会議室(申込みは必要ありません。直接会場にお越しください。)
- ○サテライト会場 武蔵野市西久保コミュニティセンター
- ○ライブ中継・VOD視聴について

多摩発・遠隔生涯学習講座のホームページ(http://zsgn.dp-21.net/tsgn/)から無料で、当日の講座の視聴(ライブ中継) や過去の講座を視聴(VOD視聴)することができます。

問合せ先 TEL 070-2685-3602(高原) TEL 0422-52-0908(菅原)

※内容については、講師の言葉をそのまま掲載しています。

題 名 はじめての"甲骨文"鑑賞~白川静氏の字源(白川文字学)からいにしえを味わう **日時** 2019年9月12日(木) 14:30から約1時間 **講師** 安東 ^が 氏(古代文字書家)



特定非営利活動法人

東京雑学大学

2019年9月講義案内

(受講料は会員無料・会員外は9月12日を除き、1回500円)

番号	日時	講義テーマ	教授	教場
第1194回	9月5日(木) 14:00から	人工知能で世の中は どこまで変わるのか	大江 修造 氏 (工学博士·元東京理科大学教授)	武蔵野市西久保コミュニティセンター (JR三鷹駅北口 徒歩7分)
第1195回 ※	9月12日(木) 14:30から	はじめての "甲骨文" 鑑賞 〜白川静氏の字源(白川文字学) からいにしえを味わう	安東 麟 氏 (古代文字書家)	遠隔視聴(サテライト)会場 武蔵野市西久保コミュニティセンター (JR三鷹駅北口 徒歩7分)
第1196回	9月19日(木) 14:00から	認知症患者も"一人の人間"	山本 思外里 氏 (東京都民間カルチャー事業協議会顧問)	小金井市市民会館「萌え木ホール」 (JR武蔵小金井駅南口 徒歩7分小金井市商工会館3F)
第1197回	9月26日(木) 14:00から	新しい御(時)代における 国語問題	市川 浩 氏 (国語問題協議会常任理事)	小金井市市民会館「萌え木ホール」 (JR武蔵小金井駅南口 徒歩7分小金井市商工会館3F)

☆申込みは必要ありません。直接会場へお越しください。

※第1195回は、第187回多摩発・遠隔生涯学習講座と共同で実施します。メイン会場は多摩交流センターです。 問合せ先 TEL 042-465-3741 (浅田) TEL 0422-52-0908 (菅原)

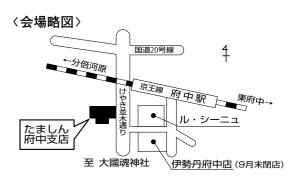
たましん地域文化財団・ 東京市町村自治調査会共催



旧石器時代から縄文時代へ ~環境の変動と人々の適応~

近年、石器の素材や加工方法などから旧石器時代の流通や 〈会場略図〉 社会が、また、気候変動と植生の関わりからどのような食材を食 べていたのかなどが解明されつつあります。本講座では旧石器時 代終末期から縄文時代への移行期に焦点を当て、環境・植牛・石 器・土器の視点を通して、多摩地域におけるこの時期の状況を、日 本、南関東の中で位置づけて解説します。

東京都立埋蔵文化財調査センターでの見学会では、国重要 文化財である前田耕地遺跡の出土品を解説付きで見学します。



9月20日(金) 13:30~15:30

「旧石器時代から縄文時代移行期の気候変動、環境、植生」

講師:工藤 雄一郎 氏(学習院女子大学国際文化交流学部准教授)

10月11日(金) 13:30~15:30 ※第1講から3週間後です。ご注意ください

「旧石器時代から縄文時代への移行期はどのような時代か」

講師:佐藤 宏之 氏(東京大学大学院人文社会系研究科教授)

10月25日(金) 13:30~15:30

「狩りの道具の変化からみえる動物資源への適応」

講師:橋詰潤氏(新潟県立歴史博物館主任研究員)

11月8日(金) 13:30~15:30

「土器出現と縄文文化の胎動」

講師:谷口 康浩 氏(国学院大学文学部教授)

11月22日(金) 13:30~16:00

見学会「国重要文化財・あきる野市前田耕地遺跡の縄文時代早創期出土品をみる」

講師:尾田 識好 氏(東京都教育庁地域教育支援部管理課主事) 会場:東京都立埋蔵文化財調査センター(多摩市落合1-14-2)

所 多摩信用金庫府中支店4F会議室(京王線府中駅南口2分) 第5講のみ東京都立埋蔵文化財調査センター(小田急・京王多摩センター駅 より徒歩7分、多摩都市モノレール多摩センター駅より徒歩10分)

- ■申込方法 記入例を参考に往復ハガキでお一人様 1 枚でお申込みください。
- ■申込締切 2019年9月4日(水) 当日消印有効
- ■定 員 100名(定員を超えた場合抽選となります。)
- ■申 込 先 〒183-0056 府中市寿町1-5-1 府中駅北第二庁舎6F 多摩交流センター内「多摩の歴史講座」係
- ■お問合せ 《講座内容について》たましん地域文化財団 TEL 042-574-1360 《お申込みについて》多摩交流センター TEL 042-335-0100



ぐるり39 2019.8